

2017年 一般市民見学会
「高速道路のトンネルとリニューアルプロジェクトの土木工事現場見学会」
【アンケートのご質問に対する回答】

Q1. 床板の樹脂コーティングした鉄筋のグレーと青の着色は、合わせる位置が分かるように配色しているだけなのか？床板の横断方向の配筋は後から樹脂を塗ったりするのか？

樹脂コーティングした鉄筋（エポキシ樹脂塗装鉄筋）の色の違いは、鉄筋の長さにより加工工場が異なるためであり、合わせる位置が分かるように配色したものではありません。

また、プレキャストPC床版は、工場製作後に工場において長期間保管することに対して、床版の横断鉄筋は、現場組立後に長期間放置せずにコンクリート打設を行うことから、エポキシ樹脂塗装鉄筋としておりません。

Q2. 二次製品を橋の端から端まで目地でうめてしまうと、伸縮性がないと思いますが、途中で目地があったのでしょうか。又通常コンクリート舗装だと、縦、横目地があると思いますが、どういう構造で対策されているのでしょうか。分かれば知りたいです。

二次製品（プレキャストPC床版）は、端から端まで目地でうめてしまうのではなく、橋の両端部及び中間1か所に伸縮装置（ジョイント：橋のつなぎ目）を設置し伸縮に対応します。

Q3. 共同企業体での工事は、会社毎に工種がわかれているのですか？

今回の床版取替工事の共同企業体は、出資比率に応じて共同施工を行う「特定建設工事共同企業体（甲型）」であり、工種でわかれていません。

Q4. 床板を吊っていたクレーンのアウトリガーは、鋼桁だけで支えられていたのでしょうか？

クレーンのアウトリガーは、その直下の鋼桁2本で支えているのではなく、敷き鉄板や既設床版を介して、4本の鋼桁で重さを支えています。

以上